

単元の評価規準	知	①球技の各型の各種目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることを言ったり書き出したりしている。 ②練習やゲーム中の技能を観察したり分析したりするには、自己観察や他者観察などの方法について学習した具体例を挙げている。	評価方法	・授業ノート ・知識チェック（口頭質問形式） ・意識調査
	技	①攻撃につなげるための次のプレイをしやすい高さや位置にボールを上げることができる。 ②ラリーの中で、味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすることができる。 ③ネット付近でボールの侵入を防いだり、打ち返したりすることができる。		・行動観察 ・スキルチェック
	思	①選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ②ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 ③チームで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて、自己の活動を振り返っている。 ④体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。		・ゲーム分析シート ・ゲーム作りシート ・授業ノート ・振り返りシート ・行動観察
	態	①球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ②相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。 ③互いに練習相手になったり仲間に助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。 ④健康・安全を確保している。		・行動観察

6 本時の指導案 (16/17時)

(1) 本時の目標

チームで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて、自己の活動を振り返ることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとするができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】

(2) 展開

展開(時間)	学習活動	指導上の留意事項 (◇) (◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て)	評価規準【観点】 (評価方法)
導入 (10分)	挨拶・欠席者確認 各チームでウォーミングアップ 本時の内容説明		
<p>目標：「五高 Enjoy! Volleyball」のルールのを活用し、プレイを繋ごう</p>			
展開 (35分)	<p>チームでミーティングを行い、本時の内容に沿った各チームの目標と個人目標を設定する。</p> <p>ルールや注意事項の確認。 ★ゲームの目的を確認。</p> <p>ゲームの最初と最後は、礼をする。</p> <p>ゲーム前に円陣で、目標を声に出して確認する。チームワークを高める。</p>	<p>◆抽象的（頑張るなど）な目標ではなくチーム全員が理解でき、意識しやすい目標を設定させる。 『ゲーム振り返りシート』に書き込ませる。</p> <p>◆プレイを「繋ぐ」ことを意識させる。</p> <p>◆生徒が、設定したルールを活用するためにはどうすれば良いか問いかける。 「ワンバウンドルールを有効活用するシーンはどこだろう」「スパイクでの得点は2点だが、攻撃を決める確率を高めるには何を意識してプレイするか」</p> <p>◆危険なため、足を使つてのプレイは禁止し、危険な場面では、必ず「危ない！」と声を出して知らせることを確認する。</p>	<p>相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (行動観察)</p> <p>チームで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて、自己の活動を振り返っている。 【思考・判断・表現】 (振り返りシート)</p>
<p>「五高 Enjoy! Volleyball」ゲーム</p>		◆目標の達成の確認。 『ゲーム振り返りシート』に書き込ませる。出来たこと、できるようになりたいことを具体的に書くように伝える。	
まとめ (7分)	<p>チームミーティング・本時の反省 →シートに記入</p> <p>・本時の成果確認 ・次回の授業の説明</p> <p>整列・挨拶・片付け</p>	◆楽しむことができたかを%で表現させる。(振り返りシートに書き込む) 次時の始めに改善点としてその理由や%が低かった場合は共有する。	